

平成31年 3月31日

西条市長 玉井 敏久 殿

会派名 西条市民クラブ
経理責任者 佐伯利彦

平成30年度政務活動費収支報告書

西条市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、下記のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入(政務活動費) 720,000円

2 支出 720,000円

内訳

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|--------|----------|------------------------------|
| 研究研修費 | 2,400円 | 研修費(滋賀県大津市) |
| 調査旅費 | 717,600円 | 先進地視察旅費 (群馬県・東京都・滋賀県・徳島県) |
| 資料作成費 | | |
| 資料購入費 | | |
| 広報費 | | |
| 広聴費 | | |
| 事務費 | | |
| その他の経費 | | |
| 合 計 | 720,000円 | |

3 残額 0円

注 備考欄には、主たる支出を記入してください。

この報告書には、支出が明らかな領収書等の証拠書類を添付してください。

支 出 伺

平成 30年 7月 25日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

| | | | |
|---------------|--|---|------|
| 代表者印 | 経理責任者印 | 請求者 | 岡村重治 |
| | | | |
| 平成 30 年度 | | | |
| 科 目 | <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広 報 費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> その他の経費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調 査 旅 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 事 務 費 | |
| 金 額 | 486, 160 円 | | |
| 対象者氏名 | 岡村重治、武田 功、佐伯利彦、佐々木充 | | |
| 支出内訳 | 1. 調査期間 平成30年8月1日(水)～8月3日(金) 3日間 2. 調査場所 ・ 群馬県桐生市 ・ 東京都八王子市 3. 調査人員 4名 4. 行 程 別紙「旅費予定表」を参照 5. 予算支出額 (1)調査旅費: 486, 160円 6. 政務活動費から支出する額 486, 160円 | | |
| 支出年月日 | 平成30年7月25日 | | |
| 金銭出納簿 記載済印 | 佐伯利彦 | | |

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

領 収 証

西日本航空株式会社

様 No

7259920

内 訳

航空運賃 27

現金

30年2月25日 上記正し領収いたしました

小切手

手形

消費税額等 (%)



株国際旅行 業所

〒793-0065 西

TEL・FAX 0

46-1
1-497

| | | | | | | |
|----------|--------|-----|-----|------|----|---|
| | 局長 | 副課長 | 副課長 | 係長 | 係長 | 係 |
| 決裁 供閲 | 決裁年月 | 所管 | 係 | 指示内容 | | |
| | 合議・供閲先 | | | 文書分類 | | |

出張報告書

平成 30年 8月 22日

西条市議会議長
児玉 千春 殿

出張者 西条市民会 印
岡村重治 武田 功
佐伯利彦 佐々木充

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。

記

| | |
|------|---|
| 出張先 | 群馬県桐生市、東京都八王子市 |
| 出張期間 | 平成 30年 8月 1日 ～ 平成 30年 8月 3日 3日間 |
| 出張用務 | 会派研修 |
| 概要報告 | <p>●群馬県桐生市「議会改革の取組及び予算特別委員会について」 平成19年の議員定数削減を皮切りに数多くの取組を行っており、2017年に議会改革度ランキング6位を獲得した。約10年間の取組で、本会議に関することが3項目。常任委員会及び特別委員会に関することが7項目。市民への情報発信に関することが13項目。議員活動環境の改善に関することが6項目。住民参加に関することが2項目とそのテーマは多岐にわたる。また、予算特別委員会は平成24年から正副議長を除く全議員で行われており、3日間の審査日数が設けられている。持ち時間、質問回数など詳細に決められており、円滑な審議が進められるよう工夫がされている。</p> <p><所感> 画期的な議会報告会やタブレット端末の導入などの目立った改革は行われていないが、様々なテーマで数多くの取組が実施されている。地域政策及び議会改革調査特別委員会で挙げられた議題を1～2か月の間に実際に行い、不備があればその都度修正するという迅速性があり、それにより多くの取組を行うことができる。上記の特別委員会の審議で会派に持ち帰って検討することはほとんど無く、その場その場で委員が決定しており、非常にスピーディな対応が可能である。</p> <p>●東京都八王子市「不登校対策及び高尾山学園の取組について」 不登校の児童生徒を対象とした体験型学校。学習指導要領に縛られず、一人ひとりに対応した学習内容や方法を実施するなど児童生徒の心に寄り添うための様々な工夫や配慮がされている。平成16年の開校以来多くの生徒を受け入れており、平成29年時点での生徒数は小学4年生から中学3年生までで96名。校外での体験的活動、ソーシャルスキルプログラム、学習コースの選択制など公立の学校としては稀有な取組がなされており、進学率は年々増加している。</p> <p><所感> 学校の取組自体は素晴らしく、様々な工夫により不登校の解消に成功しており、成績や人間関係に悩む多くの児童生徒が進学・就職している。しかし、高尾山学園専属の教員及び事務員の数も30名を超えており、多額の人件費がかかる。廃校利用としては画期的であり、既存の設備を無駄なく使えるためイニシャルコストは少額で済むが、西条市で実施する場合はランニングコストをいかに抑えるかが肝要である。</p> |

●東京都八王子市「TAKAO 599 MESEUMIについて」

高尾山東側の麓の旧・東京都高尾自然科学博物館跡地に位置し、「観光」・「学習」・「交流」の3つの機能を併せ持ち、高尾山に生息する動物の展示や映像などを行う入館無料の自然史博物館。

高尾山の自然をダイナミックに表現した「映像スペース」や、四季折々の美しい植物や昆虫を展示する「展示スペース」、多摩産材のイスとテーブルを並べたカフェ、オリジナルグッズをとりそろえたミュージアムショップのある「くつろぎスペース」が設備されている。

<所感>





高尾山の年間登山者数は世界1位の260万人であり、その麓にある当施設は平日であってもかなりの賑わいをみせていた。山に生息する動物の展示やプロジェクションマッピング、空間を広く用いた落ち着いた雰囲気のカフェなど小さな子供から大人まで楽しめるように工夫がなされている。

観光客よりも市民及び都内からの来場者が多く見受けられ、地元根付いた観光施設であると感じた。

支 出 伺

平成 30年 8月 30日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

| | | | |
|---|--|--|---|
| 代表者印 | 経理責任者印 | 請求者 | 岡村重治 |
|  |  | |  |
| 平成 30 年度 | | | |
| 科 目 | <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の経費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査旅費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 | |
| 金 額 | 7,300 円 | | |
| 対象者氏名 | 佐々木充 | | |
| 支出内訳 | 1. 期間 平成30年8月30日(木)～8月31日(金) 2日間 2. 場所 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市) 3. 人員 1名 4. 行程 別紙「旅費予定表」を参照 5. 予算支出額 (1)研究研修費 : 2,400円 (2)調査旅費 : 42,640円 合計 45,040円 6. 政務活動費から支出する額 7,300円 | | |
| 支出年月日 | 平成30年8月30日 | | |
| 金銭出納簿 記載済印 | 佐伯利彦  | | |

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

領 収 書

西条市議会 佐々木 充 様

金額 7,300 円

但し、
平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]自治体予算を
考える

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

平成30年8月22日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役

領収書No. 

| | | |
|-----------|-------------------------------------|----------|
| 決裁・供 関 | 市長 副市長 副課長 副課長 係長 係長 | 係長 係長 |
| | 決裁年月 所管 係 | 指示内容 |
| | 合議・供関先 | 文書分類 |

出張報告書

平成 30年 9月 3日

西条市議会議長
 児玉 千春 殿

出張者 西条市民クラブ 佐々木充

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。





記

| | |
|------|---|
| 出張先 | 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市) |
| 出張期間 | 平成 30年 8月 30日 ~ 平成 30年 8月 31日 2日間 |
| 出張用務 | 「平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]自治体予算を考える」を受講 |
| 概要報告 | <p><研修概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体予算の原則について 予算の流れや編成などの予算制度の解説、予算書の読み方やその機能の理解。 ・歳入予算の基礎とそのチェックポイントについて 自主財源と依存財源、一般財源と特定財源などの歳入予算の基本的な構造や考え方を、予算計上にあたっての留意点の解説。 ・歳出予算の基礎とそのチェックポイントについて 歳出予算の基本的な構造と考え方の解説。 ・財政の現状把握と今後の財政運営方針について 健全で持続可能な財政運営のために、自治体財政の診断や分析の手法の理解。また財政の現状を把握したうえで今後、住民の付託に応える財政運営を実施していくための方策。 ・意見交換会 各議員が問題意識を持つテーマごとに分かれ、グループでの意見交換。 <p><所感></p> <p>基本的な予算の流れから予算委員会の在り方、また議員としての具体的な着目点に至るまで多岐にわたる項目を学習することができた。講師の金崎氏は、総務省や政令指定都市の財政局長などを歴任しており、書面上だけでなく、その予算書の数字に至るまでの裏側も過去の例を出して説明しており、非常に理解しやすい講習だった。また意見交換会では、他市町村議会の議員と交流し、それぞれの地域の課題や特徴を聞く良い機会となった。</p> |

支 出 伺

平成 30年 11月 13日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

| | | | |
|---|---|--|---|
| 代表者印 | 経理責任者印 | 請求者 | 岡村重治 |
|  |  | |  |
| 平成 30 年度 | | | |
| 科 目 | <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の経費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査旅費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 | |
| 金 額 | 211,448 円 | | |
| 対象者氏名 | 岡村重治、武田 功、佐伯利彦、佐々木充 | | |
| 支出内訳 | 1. 調査期間 平成30年11月13日(火)～11月15日(木) 3日間 2. 調査場所 ・ 鳥取県米子市 ・ 島根県浜田市 3. 調査人員 4名 4. 行 程 別紙「旅費予定表」を参照 5. 予算支出額 (1)調査旅費: 136,000円－① バス借上料: 75,448円－② 合計(①+②): 211,448円 6. 政務活動費から支出する額 211,448円 | | |
| 支出年月日 | 平成30年11月13日 | | |
| 金銭出納簿 記載済印 | 佐伯利彦  | | |

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

領収証

No. [REDACTED]

西条市議会
会派等合同 政務活動視察旅行 様

平成30年11月26日

金額

282,930-

千 円

但し 貸切バス代

上記の金額正に受領致しました

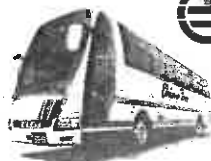


ときめきバスツアー好評募集中!

現金

小切手

振込



愛媛バス株式会社

本社
〒799-1302 愛媛県西条市楠
TEL (0898) 66-0306
FAX (0898) 66-0307

取扱者

貸切バス代

282,930円 ÷ 15名 = 18,862円

| | | | |
|----------|---------|------|----------|
| 西条自民クラブ | @18,862 | ×6名= | 113,172円 |
| 西条市民クラブ | @18,862 | ×4名= | 75,448円 |
| 公明党西条市議団 | @18,862 | ×2名= | 37,724円 |
| 高橋 章哲 議員 | | | 18,862円 |
| 御荘 秀樹 議員 | | | 18,862円 |
| 真鍋 顕伸 議員 | | | 18,862円 |

原本は、西条自民クラブ政務活動費関係書類内に添付

| | | | | | |
|------|--------|----|--------------|----|----|
| 係長 | 副係長 | 係長 | 係長 | 係長 | 係長 |
| 決裁年月 | 所管: | 係 | 積り内容 | | |
| | 合議・供関先 | | 出張報告書 | | |
| | | | 文書分類 . . . | | |

平成 30 年 11 月 26 日

西条市議会議長
児玉千春 殿

出張者 西村重光 武田功
佐伯利彦 佐々元

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。





記

| | |
|------|---|
| 出張先 | 鳥取県米子市 及び 島根県浜田市 |
| 出張期間 | 平成 30 年 11 月 13 日 ～ 平成 30 年 11 月 15 日 3 日間 |
| 出張用務 | 鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクトにおける米子市の役割についてと島根県浜田市の遊休農地の活用について |
| 概要報告 | <p>(1) 米子市の西部圏域での役割 自然豊かで歴史文化が息づく鳥取県西部圏域は、大山(白根)を中心に、海・里・山がコンパクトにまとまった多彩で特色のある地域である。しかし、国内外から観光客として選好される為には、ブランド力が足りない。そのため、米子市は圏域全体の地域資源の価値向上と情報発信を強化して観光地域づくりに向けた体制の整備が最大の課題であり、それが役割と考えている。</p> <p>(2) 浜田市における遊休農地の活用について 畜産の衰退により遊休農地となった採草牧草地を市が買い取り、30haの大規模農業団地を整備した。市は先進農業の拠点として、新規就農者や認定農業者、農外企業など、経営マインドを持った者に農地を貸し付け、園芸産地を確立した。観光農園も併設され、農業集落道等の生産環境整備も相まって、県内外から人が集まる交流型農業へと発展している。</p> |

支 出 伺

平成31年2月15日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

| | | | |
|---|---|--|---|
| 代表者印 | 経理責任者印 | 請求者 岡村 重治 |  |
|  |  | | |
| 平成 30 年度 | | | |
| 科 目 | <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の経費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査旅費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 | |
| 金 額 | 15,092 円 | | |
| 対象者氏名 | 岡村重治、武田 功、佐伯利彦、佐々木 充 | | |
| 支出内訳 | 1. 調査期間 平成31年2月15日(金) 1日間 2. 調査場所 徳島県上勝町 3. 調査人員 4名 4. 行 程 別紙「旅程予定表」を参照 5. 予定支出額 (1)調査旅費 : 23,905円 合計 : 23,905円 6. 政務活動費から支出する額 15,092円 | | |
| 支出年月日 | 平成31年2月15日 | | |
| 金銭出納簿 記載済印 | 佐伯 利彦  | | |

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

出張報告書

平成 31年 2月 18日

西条市議会議長
行元 博 殿

出張者 西条市民クラブ 印
岡村重治
佐々木充
佐伯利彦
武田 功

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。

記

| | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|-------------------|---------------------------|-------------|--------|---|------|----------------------------|------------|--|
| 出張先 | 徳島県上勝町 | | | | | | | | | |
| 出張期間 | 平成 31年 2月 15日 ～ 平成 31年 2月 15日 1日間 | | | | | | | | | |
| 出張用務 | 会派研修 | | | | | | | | | |
| 概要報告 | <p>●徳島県上勝町「移住・起業等の支援及びゼロ・ウェイスト政策について」 上勝町は人口約1500人、約780世帯で高齢者比率が51.84%という少子・超高齢化が依然と進んでいる町。そんな中、町の将来像として、循環型社会をリードする町、若者が住みたくなるような魅力ある町、地域経済の活性化が図れる町の3つを掲げ、「持続可能な地域社会づくり」を目指している。産業面ではいりどり山を活用した彩山ビジネスプランを策定し、意欲ある企業や若者の募集を実施し森林の現地調査を図るとともに、農業と林業の後継者を育成。環境面ではゼロ・ウェイストブランドを活用した基本構想を策定し、環境教育カリキュラムを実施している。</p> <p><所感> いりどり山を活用した産業振興、いはゆる「葉っぱビジネス」は主に70歳以上の高齢者で構成され、2億7千万円もの売上が計上されており、個人で1000万円の売上有る方も3名おられる。商品の品質向上もあるが、販売マーケットの開拓が上手くなされており、当市の株式会社ソラヤマいしづちの参考にもなると感じた。 また、ごみゼロを目指した「ゼロ・ウェイスト」では、町に1つだけあるゴミステーションで45品目に分別されている。更に80%超の家庭に電動生ごみ処理機が設置されており、町民の高いごみゼロを目指す意識を感じた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">法務 ・ 供 関</td> <td style="width: 30%; text-align: center;"> 副課長 副課長 係 係 係 </td> <td style="width: 60%; text-align: center;"> 係 係 係 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">所 言</td> <td style="text-align: center;">係</td> <td style="text-align: center;">指示内容</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 議 ・ 供 関 先</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">文書分類 . . .</td> </tr> </table> | 法務 ・ 供 関 | 副課長 副課長 係 係 係 | 係 係 係 | 所 言 | 係 | 指示内容 | 合 議 ・ 供 関 先 | 文書分類 . . . | |
| 法務 ・ 供 関 | 副課長 副課長 係 係 係 | 係 係 係 | | | | | | | | |
| 所 言 | 係 | 指示内容 | | | | | | | | |
| 合 議 ・ 供 関 先 | 文書分類 . . . | | | | | | | | | |